

## 🦋 細断型ロールベラーを用いた CS 生産に関する実演研修会を行いました 🦋

令和 4 年 8 月 26 日  
(独)家畜改良センター  
鳥取牧場 業務課

8 月 23 日(火)、鳥取県立農業大学校において、農大生を対象に細断型ロールベラーと自走式ラッピングマシーンをを用いたトウモロコシサイレージ(CS)生産に関する実演研修会を行いました。

当日は、細断型ロールベラーにより細断されたトウモロコシが高密度に成形される仕組みと、サイロ貯蔵と比較して作業の省力化が図られる点、安定した品質のサイレージの生産が可能な点などのメリットを紹介しました。また、学生の皆さんには、自走式ラッピングマシーンに乗っていただき、成形されたロールベールを崩すことなく速やかに密封する作業を体験していただきました。

機械の不具合や降雨により作業を中断せざるを得ない場面もありましたが、農業大学校の先生方の協力のもと無事に実施することができました。



細断型ロールベラー概要説明の様子



自走式ラッピングマシーン操作説明の様子